第三種郵便物承認　平成 15 年 7 月 4 日　通巻 264 号

公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知 NEWSLETTER

2022 1 月号

スペシャルオリンピックスは知的障がいのある人のスポーツを応援します。

酒井俊皓 理事長 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

昨年もコロナ禍の一年でした。やっと秋ころから減少傾向が続き、SON・愛知も10月から一部プログラムを再開しました。しかし、年末頃にオミクロン株が見つかり日本でも発症者が出てきたことから、第 6 波が心配されるところです。一方で治療薬も開発され、何とかこのまま終息に向かってくれることを願っています。

SON・愛知もこのような状況下ではありますがプログラムの再開を始めていきます。もちろん安全には十分留意し、安心して参加して頂くよう準備をして進めていきますので、アスリートの皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

アスリート、コーチ、ボランティア、会員、支援者及び関係者の皆様とスポーツを通じで感動と感謝の 1 年となりますよう、併せて本年が皆様にとりまして良い年となりますよう祈念申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。

～公益社団法人スペシャルオリンピックス日本・愛知　基本方針、中期活動計画、2022 年度活動方針～

■基本方針

スペシャルオリンピックスの基本理念に基づき、できるだけ多くのアスリートたちに、
スポーツトレーニングの魅力あるプログラムとその成果の発表の場である競技会を提供する。
アスリートの家族とともに、多くのボランティアの参加をうながし、スペシャルオリンピックスの絆を強める。

■中期活動計画

・魅力ある新たなプログラムを導入する。
・ボランティアと活動資金の増強を継続的に行なう。
・名古屋市以外で活動拠点を 1 か所以上開設する。
・感染症対策・熱中症対策を十分に行い、安心・安全環境作りには配慮する。

■2022 年度 活動方針

1．ジョギングフェスティバルを継続して実施する。

2．ボランティアを増強する。
- 学校連携を強める（愛知教育大学、名古屋学院大学、名古屋学芸大学、名古屋中学校高校、愛知淑徳大学、藤田医科大学、至学館、市邨高校、愛知学泉大学、愛知学泉短期大学、愛知学院大学、日本福祉大学 他）
  ※パートナーシップ協定を結ぶ。（一部の高校、大学）
- 「2018 年 SO 日本 夏季ナショナルゲーム・愛知」へ参加された企業ボランティアへの働きかけ
- ボランティア説明会・ボランティア研修会などを行う。
- 学生部会の活動を支援する。

3．活動資金の増強を図る。
- 賛助会員、団体企業の会員増強をする。
- 寄付金の増強をする。

4．入会説明会など広報活動を積極的に行う。
- メディアを活用した情報配信の充実（活動の写真や動画の配信）（広報委員会）

5．アスリートの負担金をさらに軽減する。
- 大会等参加に係る負担金の更なる軽減に取り組む。

6．「2022 年スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島」（2022 年 11 月 4 日（金）～6 日（日）開催）へ選手団を派遣する。
- 選手団結団式・壮行会を開催する。
- 参加者の募集・選考をおこない、事前宿泊合宿を開催する。

発行 / 公益社団法人　スペシャルオリンピックス日本・愛知
〒467-0827　名古屋市瑞穂区下坂町 2-9　丸美タウンマンション堀田 1 階　TEL:052-882-5150 FAX:052-882-5160 mail:soaichi@sage.ocn.ne.jp
URL:http://www.son-aichi.jp　毎月第四水曜日発行・購読料：１ヶ月１００円（会員の購読料は、会費に含まれています）　2021.12.22　発行

ボウリングプログラム（鶴舞会場）の紹介

ボウリングプログラムが 10月から再開されましたので取材に行ってきました。今回おじゃましたのは鶴舞会場です。

何年かぶりに会うアスリートやファミリーに声をかけてもらいとてもうれしく思いました。ファミリーの方にコロナ禍の過ごし方を伺うと、ボウリングの練習を続けていた人もいましたが、なにもしていない人もいたようです。ただ、プレーしている様子やスコアを見るとブランクを感じさせない内容でした。みんな狙ったところに投げられていてスペアもストライクも出ていました。長年参加しているアスリートも多く体が覚えているのだと思います。

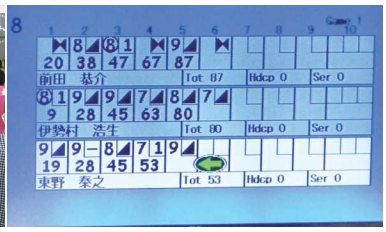
（広報委員会）

＜コーチの感想＞

10月から久しぶりのプログラム再開となりました。皆さん元気かなという心配はすぐに解消されるほど、以前と同じようなプレーを見せてくれていて安心しました。長いコロナ禍で、少々運動不足気味のアスリートもいたと思いますが、再び楽しく健康的に向上心を持って活動し、新しい仲間づくりにもつなげていけると良いなと思っています。

（ボウリングプログラム鶴舞会場主任コーチ　東野 泰之）

プログラムの様子



ゴルフプログラムの紹介

ゴルフプログラムが 10月から再開されましたので取材に行ってきました。前期の４月に一度開催（コロナ禍に伴い中断）してから６ヶ月ぶりの開催となりました。ゴルフプログラムは南区にある笠寺フジゴルフセンターで開催されていてアスリート３人が参加されています。

ファミリーにお話をお伺いすると、SOのプログラム以外では練習をすることがなかったそうで再開できて嬉しいとおっしゃっていました。笠寺フジゴルフセンターさんは SOの活動に配慮いただいていて、練習場所（３階打席）もほぼ貸し切りの状態で使用させていただいています。

（広報委員会）

プログラムの様子

＜コーチの感想＞

参加しているアスリートは初心者からベテランまで幅広い技術レベルですのでアスリート一人一人に合わせた練習をしています。ベテランのアスリートには既に身についたスタイルをあまり変えないようにし、ミスを少なくし再現性を上げる練習に取り組んでいます。

初心者のアスリートはスイングフォームを固める練習をしており、アームの動きを矯正する装具や下半身の動きを補助する道具などを使っています。

来期はアライメントポールなどを購入し理解しやすい練習方法に取り組んでいきたいと思っています。

（ゴルフプログラム主任コーチ　窪田 将文）

「スペシャルオリンピックス日本オンラインマラソン 2021」に参加しました

2021 年 10 月 2 日から 11 月 30 日の間で、「スペシャルオリンピックス日本オンラインマラソン 2021」が開催されました。
今年のテーマは Run with all。いつでも、どこでも、そして誰でも、同じ目標をもって心を共に走ることができる“ユニファイド”マラソンで、参加者全員で SOの活動が行われている「201 の国と地域」を回ろう！（世界 1 周：走行距離 189,723 ㎞）を目指しました。

5,044 名人の参加者それぞれが走った距離を合計して、期間途中の 11 月 13 日に世界 1 周のゴールを達成しました。その後は 2 周目に入り最終走行距離は 324,886 ㎞でした。

SON・愛知からも多くの皆さんに参加していただきました。今年は、陸上競技名古屋会場スポーツプログラムが地区組織連携イベントとして参加しました。秋から再開したプログラムの 10 月 24 日と 11 月 7 日で連携しました。プログラム参加の 11 名のアスリートと 7 名のコーチが走った名城公園のランニングコース 1 周 1.3 ㎞を延べ 131 周で 170 ㎞走りました。チームでの参加は、スノーシューイングプログラムのアスリートとコーチがチームで参加しました。スノーシューイングと言えば、雪原を走る競技ですが雪が降る前のトレーニングとして参加しました。『愛知スノーラビット』というチーム名は雪原を走り回る雪ウサギをイメージしたものです。全員で 2,462.51 ㎞の走行距離でチーム部門参加 152 チーム中 34 位の成績でした。

この他にも、支援企業でチームを組んだり、個人でエントリーして参加していただく等、多くのアスリート、ボランティアの皆さんに参加していただきました。皆さん、早朝、通勤・通学時、帰宅後の夜間等に時間を見つけて参加していただき、ランニング、ジョギング、ウォーキングそれぞれのスタイルで楽しく参加していただきました。

陸上競技名古屋会場

愛知スノーラビット

「第 28 回 YMCA インターナショナルチャリティーラン 2021」に参加しました

11 月 13 日（土）開催された YMCA インターナショナルチャリティーランに、陸上競技名古屋会場のアスリートチームで参加しました。昨年はコロナ禍の為、トレーニングが出来ずに参加をしませんでしたが、今年はトレーニングを再開することができたので、参加しました。一人 1500m走りタスキを繋ぎチーム一丸になり走りぬき、その結果、27 チーム中 13 位でした。又、その日一番輝いていたチームに贈られる『DREM AS ONE 賞』をいただきました。メダルを首にかけていただき誇らしげなアスリートの表情が印象的でした。

～参加アスリート～
（第一走者）石橋藍花（第二走者）伊藤亜伎斗（第三走者）小倉優太（第四走者）西尾大介
（第五走者）平本将寛（第六走者）村井建斗　　監督：小松健一

第28回
名古屋YMCA
インターナショナル・チャリティーラン

スペシャルオリンピックス日本・愛知

時間 46分30秒 13位

あなた方は２８回名古屋ＹＭＣＡ
インターナショナル・チャリティー
ランの主旨に賛同し走ることを通し
て障がいのある仲間の支援に参画し
価値ある力を発揮されました
ここにそのボランティア精神を称え
表し賞状を授与します

２０２１年１１月１３日

公益財団法人　名古屋ＹＭＣＡ
理事長　川本　龍資
総主事　中村　隆

愛知淑徳大学の学生さんからアスリートにクリスマスカードが届きました♡

スペシャルオリンピックスのアスリートのみなさんへ

コロナ禍になって、もう 2 年近くになってしまいました。大学生たちも、例年通りに大学に通えるようになったのは今年の10月からです。きっと、みなさんもスポーツがし辛い環境の中、毎日を過ごされていると思います。コロナ禍のクリスマス。少しでも、カードを開いて楽しい気分になっていただけたらと。

すべてのカード。1 枚 1 枚、ひとりひとりの学生たちがセンターを訪れて作りました。どうか、みなさんに届きますように☆

「コロナが終わったら、また大学で一緒にボッチャしたいで～す＼(^o^) ／」

愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター　学生一同

SON・愛知 運営委員会便り（議事録抜粋）　＜11 月 10 日（水）18:00 ～ 堀田事務所から web 会議＞

1.ボランティア委員会（八塚委員長）　(1)2022年度の各企業、学校との連携についての検討　(2)2022年ジョギングフェスティバル、企業・個人ボランティアの手配について

2.広報委員会（窪田委員長）　(1)NL原稿12月号（11月発行）① プログラムの活動紹介②「だれでもサッカー広場」フットボールデー2021愛知に参加③市邨高校インターアクトクラブ認証式（酒井理事長臨席）(2) N L 原稿1月号（12月発行）①新年のご挨拶（酒井理事長）②プログラムの活動紹介③ SONオンラインマラソン2021陸上名古屋チームについて④愛知淑徳大学生よりXmasカードをアスリートにプレゼントの件　(3)NL原稿2月号（1月発行）①プログラムの活動紹介②刈谷市「わがまちのつむぎ場13」ブース出展 (4)刈谷市「わがまちのつむぎ場13」にSOのブースを出展 12月５日（日）（13：30～15：00）団体のPRと市民・他団体との交流　(5)メルマガの内容について（11/11第11号配信）

3.財務委員会（秋重副委員長）　(1)支援自販機32台の入金状況：11月98,557円 1月からの累計954,958円 前年比113.6% (2)寄付金リネットジャパングループ様　(3)11月11日（木）財務委員会開催次年度方針予算等について

4.SP委員会（松田委員長）　(1)スポーツプログラムの再開について緊急事態宣言解除、愛知県コロナ感染指標数値が注意（警戒）領域まで下降したため、10月16日（土）から再開し12月迄　(2)認定コーチの更新のための講習受講の促しを文書で案内した (3)12月11日（土）17：00~オンラインでSP委員会開催　来年度計画と、本年度の反省

5.ファミリー委員会（河田副委員長）　(1)11月6日（土）10時~ファミリー委員会開催 ①事務局当番について②中止とするスペシャルサンクスパーティーの代替案の件　(2)花と緑と健康のまちづくりフォーラムの案内　(3)プログラム時ファミリーの役割徹底をメールにて展開　(4)2022年のファミリー委員会副委員長交代

6.事務局（鈴木事務局長）　(1)10月累計の収支報告　(2)2022年度 基本方針、中期活動計画、活動方針について　(3)2022年度事業計画・スポーツプログラム実施計画について　(4)2022年度予算について　(5)2022年度 社員総会、理事会他 開催日定 (6)明治安田生命保険相互会社より「Ｊリーグロゴ入りマスク」をいただきました　(7)ユニクロ様よりトレーニングウェアの提供の件 (8)11月20日（土）13：00～15：00 東海・北信越ブロック会議（オンライン）　(9)2022年度のジョギングフェスティバル会場について (10)今後の予定 12月1日（水）第４回定例理事会 12月8日（水） 運営委員会と第1回ジョギング委員会

7.その他　NLに「アスリートの顔」とか「ファミリーの声」とかいうような 例えばSO以外のアスリートの活動等教えてもらい掲載してはどうか→　広報委員会とファミリー委員会で検討する。

以上

お知らせ	先月募集しましたトレーニングウェアですが、ユニクロ様からの商品発送が遅れるため、応募者への発送は２月になる予定です。ご了承ください。

※このニュースレターの印刷は、富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 愛知支社様にご協力いただいております。

できる人が、できる時に、できることを実施する

富士ゼロックス愛知株式会社は2021年4月1日に富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社へ社名変更しました。
これからも事業活動を通じて社会課題の解決に継続して貢献していきます。

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 愛知支社
https://www.fujifilm.com/fb/company/fbj

Special Olympics Nippon Aichi

発行 / 公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知

〒467-0827　名古屋市瑞穂区下坂町 2-9　丸美タウンマンション堀田１階

TEL:052-882-5150　FAX:052-882-5160　mail:soaichi@sage.ocn.ne.jp　URL:http://www.son-aichi.jp